

アンケート調査結果の比較と分析

問5 今までに「相談者」への対応をしたことはありますか。

調査区分	年度	回答数 (%)			
		ある	ない	無回答	合計
庁内	H30 (N=410)	237 (57.8)	172 (42.0)	1 (0.2)	410 (100.0)
	R5 (N=400)	180 (45.0)	212 (53.0)	8 (2.0)	400 (100.0)
医療・福祉	H30 (N=150)	80 (53.3)	70 (46.7)	0 (0.0)	150 (100.0)
	R5 (N=142)	57 (40.1)	82 (57.7)	3 (2.1)	142 (100.0)
企業	H30 (N=91)	39 (42.9)	52 (57.1)	0 (0.0)	91 (100.0)
	R5 (N=76)	32 (42.1)	44 (57.9)	0 (0.0)	76 (100.0)

- ・相談者に対応した経験がある者の割合は、調査区分「庁内」が最も高い。
- ・相談者に対応した経験がある者の割合は全体で約4割であり、調査区分「庁内」「医療・福祉」において減少している。
- ・3調査区分全体では、相談者に対応した経験がある者の割合が減少している。

問5-1 (問5で「1. ある」と回答された方)にお尋ねします「相談者」の中で、あなたが対応した後に自殺や自殺未遂に至った方はいましたか。

調査区分	年度	回答数 (%)				
		ある	ない	わからない	無回答	合計
庁内	H30 (N=237)	30 (12.7)	180 (75.9)	23 (9.7)	4 (1.7)	237 (100.0)
	R5 (N=180)	29 (16.1)	114 (63.3)	35 (19.4)	2 (1.1)	180 (100.0)
医療・福祉	H30 (N=80)	14 (17.5)	55 (68.8)	10 (12.5)	1 (1.3)	80 (100.0)
	R5 (N=57)	21 (36.8)	30 (52.6)	6 (10.5)	0 (0.0)	57 (100.0)
企業	H30 (N=39)	1 (2.6)	35 (89.7)	2 (5.1)	1 (2.6)	39 (100.0)
	R5 (N=32)	2 (6.3)	30 (93.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	32 (100.0)

- ・対応後に自殺や自殺未遂に至った方がいる割合は、調査区分「医療・福祉」が最も高い。
- ・対応後に自殺や自殺未遂に至った方がいる割合は、1～3割程度であり、増加している。

問5-2 (問5-1で「1. ある」と回答された方)にお尋ねします。そのことを知った後のあなたの心の状態はいかがでしたか。(3つまで)

調査区分	年度	回答数 (%)							
		気分の落ち込み	眠れない	不安感	無力感	対応正しかったか悩む	その他	変化無	無回答
庁内	H30 (N=30)	20 (66.7)	3 (10.0)	8 (26.7)	17 (56.7)	21 (70.0)	5 (16.7)	5 (16.7)	0 (0.0)
	R5 (N=29)	15 (51.7)	1 (3.4)	3 (10.3)	15 (51.7)	20 (69.0)	1 (3.4)	4 (13.8)	1 (3.4)
医療・福祉	H30 (N=14)	7 (50.0)	0 (0.0)	1 (7.1)	5 (35.7)	9 (64.3)	2 (14.3)	4 (28.6)	0 (0.0)
	R5 (N=57)	9 (15.8)	0 (0.0)	2 (3.5)	8 (14.0)	14 (24.6)	1 (1.8)	3 (5.3)	36 (63.2)
企業	H30 (N=1)	1 (100.0)	1 (100.0)	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
	R5 (N=2)	1 (50.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (50.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (50.0)

- ・H30とR5の結果ともに「気分が落ち込んだ」「自分の対応が正しかったか悩んだ」「無力感を感じた」の割合が高い。

問5-3 (問5-2で「1. 気分の落ち込み」から「6. その他」と回答された方)にお尋ねします。
その後、あなたの心の状態を解決することはできましたか。

調査区分	年度	回答数 (%)			
		はい	いいえ	無回答	合計
庁内	H30 (N=26)	18 (69.2)	6 (23.1)	2 (7.7)	26 (100.0)
	R5 (N=24)	14 (58.3)	9 (37.5)	1 (4.2)	24 (100.0)
医療・福祉	H30 (N=12)	12 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	12 (100.0)
	R5 (N=18)	14 (77.8)	4 (22.2)	0 (0.0)	18 (100.0)
企業	H30 (N=1)	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)
	R5 (N=1)	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)

・H30とR5の結果より、何かしらの心の変化が生じた後、解決することができなかった者が調査区分「庁内」「医療・福祉」で2～4割であり、増加している。

問6 心身の悩みやストレスについての相談を受けることに困難を感じますか。
これまでに対処経験がない方も、相談を受けることを想定してお答えください。

調査区分	年度	回答数 (%)					
		とても感じる	やや感じる	あまり感じない	全く感じない	無回答	合計
庁内	H30 (N=410)	75 (18.3)	229 (55.9)	94 (22.9)	7 (1.7)	5 (1.2)	410 (100.0)
	R5 (N=400)	99 (24.8)	208 (52.0)	74 (18.5)	7 (1.8)	12 (3.0)	400 (100.0)
医療・福祉	H30 (N=150)	23 (15.3)	91 (60.7)	29 (19.3)	6 (4.0)	1 (0.7)	150 (100.0)
	R5 (N=142)	34 (23.9)	61 (43.0)	35 (24.6)	7 (4.9)	5 (3.5)	142 (100.0)
企業	H30 (N=91)	13 (14.3)	45 (49.5)	24 (26.4)	9 (9.9)	0 (0.0)	91 (100.0)
	R5 (N=76)	18 (23.7)	41 (53.9)	14 (18.4)	1 (1.3)	2 (2.6)	76 (100.0)

・相談を受けることに困難を感じている者の割合は全体で約7割で、調査区分「企業」「庁内」「医療・福祉」の順で高い。
・相談を受けることに困難を感じている者の割合は、調査区分「企業」では増加し、「医療・福祉」では減少している。

問6-1 (問6で「1. とても感じる」～「2. やや感じる」と回答された方)にお尋ねします。
困難を感じる理由は何ですか。(いくつでも)

調査区分	年度	回答数 (%)								
		対応方法がわからない	相談先・社会資源わからない	対応に時間がかかる	問題が複雑で解決できない	コンプラ不良で対応困難	キーパーソン不在	命の関わる相談で責任を感じる	その他	無回答
庁内	H30 (N=304)	116 (38.2)	51 (16.8)	90 (29.6)	132 (43.4)	26 (8.6)	71 (23.4)	167 (54.9)	4 (1.3)	5 (1.6)
	R5 (N=307)	152 (49.5)	58 (18.9)	82 (26.7)	127 (41.4)	27 (8.8)	57 (18.6)	207 (67.4)	14 (4.6)	1 (0.3)
医療・福祉	H30 (N=114)	46 (40.4)	22 (19.3)	45 (39.5)	57 (50.0)	12 (10.5)	34 (29.8)	51 (44.7)	1 (0.9)	1 (0.9)
	R5 (N=95)	39 (41.1)	22 (23.2)	38 (40.0)	43 (45.3)	15 (15.8)	32 (33.7)	54 (56.8)	5 (5.3)	2 (2.1)
企業	H30 (N=58)	30 (51.7)	13 (22.4)	16 (27.6)	23 (39.7)	1 (1.7)	5 (8.6)	24 (41.4)	1 (1.7)	1 (1.7)
	R5 (N=59)	34 (57.6)	10 (16.9)	15 (25.4)	26 (44.1)	2 (3.4)	2 (3.4)	30 (50.8)	3 (5.1)	0 (0.0)

・相談を受けることに困難を感じる理由について、H30とR5の結果ともに「命の関わる相談で責任を感じる」「対応方法がわからない」「問題が複雑で解決できない」の割合は高い。

・相談を受けることに困難を感じる理由で「命の関わる相談で責任を感じる」の割合が全調査区分で増加している。

問 7 以下の悩みのうち、次につなぐ相談先（専門機関など）を知っている悩みはどれですか。（いくつでも）

調査区分	年度	回答数 (%)													
		自殺関連	こころの健康	妊産婦	子ども・青少年	仕事・労働	経済問題	障がい	高齢者	家庭	犯罪被害	生活全般	その他	全く把握していない	無回答
庁内	H30 (N=410)	184 (44.9)	234 (57.1)	165 (40.2)	303 (73.9)	148 (36.1)	131 (32.0)	268 (65.4)	209 (51.0)	172 (42.0)	133 (32.4)	122 (29.8)	6 (1.5)	14 (3.4)	21 (5.1)
	R5 (N=400)	227 (56.8)	241 (60.3)	150 (37.5)	254 (63.5)	152 (38.0)	140 (35.0)	235 (58.8)	194 (48.5)	197 (49.3)	132 (33.0)	120 (30.0)	7 (1.8)	18 (4.5)	25 (6.3)
医療・福祉	H30 (N=150)	48 (32.0)	64 (42.7)	35 (23.3)	49 (32.7)	61 (40.7)	36 (24.0)	59 (39.3)	70 (46.7)	19 (12.7)	24 (16.0)	28 (18.7)	0 (0.0)	12 (8.0)	15 (10.0)
	R5 (N=142)	54 (38.0)	61 (43.0)	27 (19.0)	40 (28.2)	57 (40.1)	35 (24.6)	55 (38.7)	74 (52.1)	22 (15.5)	22 (15.5)	22 (15.5)	1 (0.7)	10 (7.0)	15 (10.6)
企業	H30 (N=91)	21 (23.1)	37 (40.7)	13 (14.3)	22 (24.2)	60 (65.9)	19 (20.9)	20 (22.0)	23 (25.3)	13 (14.3)	12 (13.2)	14 (15.4)	0 (0.0)	14 (15.4)	7 (7.7)
	R5 (N=76)	26 (34.2)	39 (51.3)	11 (14.5)	17 (22.4)	47 (61.8)	31 (17.1)	14 (18.4)	19 (25.0)	9 (11.8)	10 (13.2)	6 (7.9)	2 (2.6)	8 (10.5)	1 (1.3)

5%以上増減があったものについて

【増加】 庁内：自殺関連、家庭、医療・福祉：自殺関連、高齢者、企業：自殺関連、こころの健康

【減少】 庁内：子ども・青少年、障がい、企業：生活全般

問 8 関係機関と連携する機会がありますか。

調査区分	年度	回答数 (%)			
		ある	ない	無回答	合計
庁内	H30 (N=410)	279 (68.0)	131 (32.0)	0 (0.0)	410 (100.0)
	R5 (N=400)	287 (71.8)	111 (27.8)	2 (0.5)	400 (100.0)
医療・福祉	H30 (N=150)	93 (62.0)	57 (38.0)	0 (0.0)	150 (100.0)
	R5 (N=142)	90 (63.4)	52 (36.6)	0 (0.0)	142 (100.0)
企業	H30 (N=91)	38 (41.8)	53 (58.2)	0 (0.0)	91 (100.0)
	R5 (N=76)	27 (35.5)	49 (64.5)	0 (0.0)	76 (100.0)

・関係機関と連携する機会の有無に大きな変化はない。

問 8-1 (問 8 で「1. はい」と回答された方)にお尋ねします。連携している関係機関はどちらですか。(いくつでも)

調査区分	年度	医療機関(精神科・心療内科)	その他医療機関	薬局	市役所関係課	健康福祉事務所(保健所)	基幹相談支援センター	社会福祉協議会	地域包括支援センター	地域産業保健センター	福祉・介護サービス事業所	民生委員・児童委員	教育相談機関	警察	消防・救急	対象者の属する学校や勤務先など
庁内	H30(N=279)	105 (37.6)	51 (18.3)	10 (3.6)	184 (65.9)	65 (23.3)	41 (14.7)	99 (35.5)	90 (32.3)	0 (0.0)	41 (14.7)	126 (45.2)	122 (43.7)	92 (33.0)	34 (12.2)	73 (26.2)
	R5(N=287)	109 (38.0)	57 (19.9)	10 (3.5)	181 (63.1)	63 (22.0)	65 (22.6)	101 (35.2)	84 (29.3)	0 (0.0)	46 (16.0)	120 (41.8)	122 (42.5)	109 (38.0)	40 (13.9)	69 (24.0)
医療・福祉	H30(N=93)	63 (67.7)	23 (24.7)	14 (15.1)	24 (25.8)	22 (23.7)	17 (18.3)	17 (18.3)	51 (54.8)	5 (5.4)	43 (46.2)	24 (25.8)	0 (0.0)	15 (16.1)	6 (6.5)	6 (6.5)
	R5(N=90)	56 (62.2)	23 (25.6)	22 (24.4)	30 (33.3)	26 (28.9)	23 (25.6)	25 (27.8)	54 (60.0)	2 (2.2)	38 (42.2)	17 (18.9)	6 (6.7)	17 (18.9)	4 (4.4)	6 (6.7)
企業	H30(N=38)	23 (60.5)	7 (18.4)	3 (7.9)	3 (7.9)	5 (13.2)	0 (0.0)	3 (7.9)	1 (2.6)	10 (26.3)	3 (7.9)	1 (2.6)	1 (2.6)	6 (15.8)	5 (13.2)	4 (10.5)
	R5(N=27)	15 (55.6)	10 (37.0)	1 (3.7)	1 (3.7)	7 (25.9)	2 (7.4)	2 (7.4)	3 (11.1)	2 (7.4)	3 (11.1)	1 (3.7)	0 (0.0)	8 (29.6)	3 (11.1)	1 (3.7)

回答数 (%)

調査区分	年度	司法書士・弁護士などの専門家	その他	無回答
庁内	H30(N=279)	18 (6.5)	9 (3.2)	1 (0.4)
	R5(N=287)	22 (7.7)	6 (2.1)	0 (0.0)
医療・福祉	H30(N=93)	14 (15.1)	2 (2.2)	0 (0.0)
	R5(N=90)	12 (13.3)	4 (4.4)	0 (0.0)
企業	H30(N=38)	11 (28.9)	5 (13.2)	0 (0.0)
	R5(N=27)	10 (37.0)	1 (3.7)	0 (0.0)

・多い順に 庁内：市役所関係課、教育相談機関、民生委員・児童委員、医療・福祉：医療機関(精神科・心療内科)、地域包括支援センター、福祉・介護サービス事業所、企業：医療機関(精神科・心療内科)、その他の医療機関、司法書士等 である。

・連携している関係機関で、10%以上増減している先があるが、割合の高い順番に大きな変化はない。

問 8-2 (問 8 で「1. はい」と回答された方)にお尋ねします。関係機関と連携することを困難に感じますか。

調査区分	年度	回答数 (%)					
		とても感じる	やや感じる	あまり感じない	全く感じない	無回答	合計
庁内	H30 (N=279)	10 (3.6)	74 (26.5)	152 (54.5)	25 (9.0)	18 (6.5)	279 (100.0)
	R5 (N=287)	11 (3.8)	82 (28.6)	156 (54.4)	12 (4.2)	26 (9.1)	287 (100.0)
医療・福祉	H30 (N=93)	8 (8.6)	30 (32.3)	41 (44.1)	11 (11.8)	3 (3.2)	93 (100.0)
	R5 (N=90)	4 (4.4)	37 (41.1)	41 (45.6)	5 (5.6)	3 (3.3)	90 (100.0)
企業	H30 (N=38)	2 (5.3)	4 (10.5)	23 (60.5)	8 (21.1)	1 (2.6)	38 (100.0)
	R5 (N=27)	1 (3.7)	6 (22.2)	13 (48.1)	6 (22.2)	1 (3.7)	27 (100.0)

・H30とR5を比較して、関係機関と連携することに困難を感じている者の割合が調査区分「医療・福祉」「企業」で増加している。

問 8-3 (問 8-2 で「1. とても感じる」「2. やや感じる」と回答された方)にお尋ねします。

どのような関係機関との連携を困難に感じますか。(いくつでも)

調査区分	年度	医療機関 (精神科・心療内科)	その他医療機関	薬局	市役所関係課	健康福祉事務所 (保健所)	基幹相談支援センター	社会福祉協議会	地域包括支援センター	地域産業保健センター	福祉・介護サービス事業所	民生委員・児童委員	教育相談機関	警察	消防・救急	対象者の属する学校や勤務先など
		庁内	H30 (N=84)	44 (52.4)	17 (20.2)	5 (6.0)	17 (20.2)	19 (22.6)	6 (7.1)	9 (10.7)	8 (9.5)	2 (2.4)	9 (10.7)	10 (11.9)	15 (17.9)	18 (21.4)
	R5 (N=93)	49 (52.7)	18 (19.4)	3 (3.2)	25 (26.9)	13 (14.0)	7 (7.5)	9 (9.7)	10 (10.8)	3 (3.2)	6 (6.5)	9 (9.7)	8 (8.6)	26 (28.0)	8 (8.6)	13 (14.0)
医療・福祉	H30 (N=38)	19 (50.0)	9 (23.7)	0 (0.0)	3 (7.9)	8 (21.1)	1 (2.6)	2 (5.3)	5 (13.2)	2 (5.3)	4 (10.5)	4 (10.5)	4 (10.5)	9 (23.7)	2 (5.3)	3 (7.9)
	R5 (N=41)	20 (48.8)	7 (17.1)	0 (0.0)	10 (24.4)	7 (17.1)	2 (4.9)	2 (4.9)	4 (9.8)	0 (0.0)	2 (4.9)	1 (2.4)	0 (0.0)	12 (29.3)	1 (2.4)	3 (7.3)
企業	H30 (N=6)	1 (16.7)	1 (16.7)	0 (0.0)	2 (33.3)	2 (33.3)	1 (16.7)	1 (16.7)	1 (16.7)	2 (33.3)	2 (33.3)	1 (16.7)	1 (16.7)	2 (33.3)	0 (0.0)	0 (0.0)
	R5 (N=7)	3 (42.9)	1 (14.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (14.3)	2 (28.6)	1 (14.3)	0 (0.0)	1 (14.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)

回答数 (%)

調査区分	年度	司法書士・弁護士などの専門家	その他	無回答	合計
		庁内	H30 (N=84)	6 (7.1)	1 (1.2)
	R5 (N=93)	14 (15.1)	5 (5.4)	4 (4.3)	93 (100.0)
医療・福祉	H30 (N=38)	9 (23.7)	0 (0.0)	1 (2.6)	38 (100.0)
	R5 (N=41)	1 (2.4)	1 (2.4)	3 (7.3)	41 (100.0)
企業	H30 (N=6)	2 (33.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	6 (100.0)
	R5 (N=7)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (28.6)	7 (100.0)

・連携することに困難を感じている関係機関のうち割合の多い順は、庁内と医療・福祉は：医療機関 (精神科・心療内科)、警察、市役所関係課、企業：医療機関 (精神科・心療内科)、社会福祉協議会、その他医療機関、福祉・介護サービス事業所である。

問 8-4 (問 8 で「2. 連携していない」と回答された方) にお尋ねします。連携していない理由は何ですか。(いくつでも)

調査区分	年度	回答数 (%)									
		どの関係機関と連携すればよいかわからないから	連携をとるほど複雑なケースがないから	多忙で連携をとる余裕がないから	連携が必要かどうかわからないから	自分の役割ではないから	本人や家族の同意が得られないから	関係機関との関係性に課題があるから	相談を受けたことがないから	その他	無回答
庁内	H30 (N=131)	17 (13.0)	60 (45.8)	6 (4.6)	16 (12.2)	9 (6.9)	5 (3.8)	3 (2.3)	63 (48.1)	1 (0.8)	3 (2.3)
	R5 (N=111)	16 (14.4)	47 (42.3)	1 (0.9)	8 (7.2)	9 (8.1)	2 (1.8)	0 (0.0)	58 (52.3)	4 (3.6)	12 (10.8)
医療・福祉	H30 (N=57)	16 (28.1)	30 (52.6)	7 (12.3)	13 (22.8)	4 (7.0)	3 (5.3)	0 (0.0)	25 (43.9)	1 (1.8)	1 (1.8)
	R5 (N=52)	15 (28.8)	14 (26.9)	5 (9.6)	3 (5.8)	6 (11.5)	4 (7.7)	3 (5.8)	16 (30.8)	4 (7.7)	8 (15.4)
企業	H30 (N=53)	18 (34.0)	26 (49.1)	2 (3.8)	15 (28.3)	0 (0.0)	3 (5.7)	1 (1.9)	20 (37.7)	0 (0.0)	1 (1.9)
	R5 (N=49)	14 (28.6)	17 (34.7)	1 (2.0)	7 (14.3)	2 (4.1)	3 (6.1)	0 (0.0)	19 (38.8)	2 (4.1)	7 (14.3)

・関係機関と連携していない理由で、「相談を受けたことがないから」「連携をとるほど複雑なケースがないから」「どの関係機関と連携すればよいかわからないから」の割合が高い。

問 9 自殺対策の推進において、課題であると感じることはありますか。(いくつでも)

調査区分	年度	回答数 (%)											
		対象者の理解や対応方法についての普及・啓発	精神疾患(うつ・統合失調症・依存症等)に関する知識の普及・啓発	自殺者の家族への支援	関係機関との連携した支援体制づくり	相談先や社会資源の周知及び活用	地域住民の絆(気づく・つなげる・見守る)	対象者への地域での継続的な支援	こころの健康づくりに関する人材の量・質	自殺未遂者への支援	その他	特にな	無回答
庁内	H30 (N=410)	221 (53.9)	262 (63.9)	143 (34.9)	186 (45.4)	121 (29.5)	149 (36.3)	110 (26.8)	165 (40.2)	112 (27.3)	9 (2.2)	12 (2.9)	8 (2.0)
	R5 (N=400)	205 (51.3)	192 (48.0)	118 (29.5)	193 (48.3)	154 (38.5)	132 (33.0)	106 (26.5)	156 (39.0)	111 (27.8)	19 (4.8)	8 (2.0)	11 (2.8)
医療・福祉	H30 (N=150)	78 (52.0)	89 (59.3)	55 (36.7)	63 (42.0)	66 (44.0)	47 (31.3)	41 (27.3)	50 (33.3)	40 (26.7)	7 (4.7)	2 (1.3)	3 (2.0)
	R5 (N=142)	77 (54.2)	79 (55.6)	59 (41.5)	67 (47.2)	67 (47.2)	36 (25.4)	36 (25.4)	49 (34.5)	46 (32.4)	0 (0.0)	8 (5.6)	3 (2.1)
企業	H30 (N=91)	37 (40.7)	52 (57.1)	11 (12.1)	25 (27.5)	23 (25.3)	11 (12.1)	6 (6.6)	25 (27.5)	10 (11.0)	2 (2.2)	8 (8.8)	4 (4.4)
	R5 (N=76)	38 (50.0)	42 (55.3)	14 (18.4)	23 (30.3)	22 (28.9)	12 (15.8)	9 (11.8)	26 (34.2)	13 (17.1)	7 (9.2)	0 (0.0)	0 (0.0)

・自殺対策の推進における課題で、「対象者の理解や対応方法についての普及・啓発」「精神疾患(うつ・統合失調症・依存症等)に関する知識の普及・啓発」の割合が高い。